

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策 ： 01 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

担当部長職・氏名	市民環境部長 高橋 克周
----------	--------------

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
お互いを思いやり個性や多様性を尊重し合うとともに、つながりによる絆を深めながらお互いを支え合い、市民一人一人が安全で安心な住み良い地域の未来を考え、共に行動しているまちを目指します。	
【基本構想が目指す状態（やさしさに包まれた滝沢）との関連】	
「やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち」の実現を目指すためには、市民のライフスタイルが多様化する中、地域での生活や様々な活動において、お互いを思いやり一人一人の個性を尊重しながらあらゆる世代がかかわりつながることは、持続可能な社会を構築していくためには重要と考えます。また、地域で様々な人や団体とのつながりを保ちながら暮らし、共に支え合い主体的に行動するための地域活動を支援することは、「かかわりによる市民主体活動を後押しできる環境づくり」に繋がるものです。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	地域とつながっていると感じている人の割合							
		単 位 %	42.7	43.3	43.9	44.5	45.1	45.1	A
	45.5			-	-	-	-	100.9	
		単 位							
		単 位							

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施策関連指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	01010100 つながり支え合う、市民主体の地域づくり 滝沢市に愛着がある人の割合									
	単 位 %		68.9	70.5	72	73.5	75	75	B	
				71.3	-	-	-	-	95.1	
2	01010200 安全で安心できるまちづくり 災害に強いまちだと感じている人の割合									
	単 位 %		46.4	47	47.6	48.2	48.8	48.8	B	
				44	-	-	-	-	90.2	
3	01010200 安全で安心できるまちづくり 子どもが安全に通学できると感じる人の割合									
	単 位 %		67.7	68.3	68.9	69.5	70.1	70.1	A	
				71.8	-	-	-	-	102.4	
4	01010300 自然と共生し、資源を大切にする生活環境づくり 一人1日当たり家庭系ごみ排出量									
	単 位 g		481	473	465	457	448	448	B	
				488	-	-	-	-	108.9	
5	01010400 環境変化に対応し、安心して信頼される窓口づくり 窓口での説明がわかりやすく対応が良いと感じている人の割合									
	単 位 %以上		72.4	78	79	80	80	80	B	
				74.7	-	-	-	-	93.4	
	単 位									

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策 ： 0 1 やさしさと絆で結ばれた、みんなで支え合い共に行動するまち

担当部長職・氏名	市民環境部長 高橋 克周
----------	--------------

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・第2次滝沢市総合計画地域別計画に基づく地域づくりを支援するとともに、滝沢市男女共同参画計画による多様性を尊重する社会への理解を深めました。・各種防災訓練を実施し、地域の防災への意識向上を図るとともに、交通事故や犯罪のない安全で安心な地域づくりに努めました。・家庭ごみの排出量及び二酸化炭素の排出量削減に取り組みました。・住民情報の適正管理を徹底するとともに、市民サービスの徹底に努め、信頼される窓口運営を推進しました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・多様なつながりや支え合いによる地域活動を支援しながらの市民主体の地域づくり推進・啓発活動による防災防犯意識の醸成と地域防災力の強化による地域の安全・安心の推進・市民や関係団体等と連携した地球温暖化対策への取り組みやごみ減量化への意識醸成等を目指しての第1次滝沢市環境基本計画の推進・デジタル技術を活用した市民にやさしい窓口の推進と信頼される窓口運用 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・市民主体の地域づくり活動に積極的に参画しました。・各種訓練実施や地域の防災に関する事業を支援しました。	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・人口減少中で、世帯数は微増していますが、今後、世帯数も減少に転じると予想されます。・大雨災害等、大規模な災害が、日本各地で頻発するほか、岩手山の火山性地震が発生しています。・マイナンバーカード普及による各種手続きのデジタル化が進展し、オンライン化等のサービス向上が求められます。 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・各課業務推進にあたる課題が、多様化・複雑化しています。・マイナンバーカードの更新件数が増える中、柔軟な窓口対応が必要です。	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">・地域づくり活動への適切な支援及び自治会の負担軽減措置が必要です。・地域防災力の維持向上が必要です。・循環型社会の構築とカーボンニュートラルの実現に向け、意識醸成が必要です。・時代に即した窓口でのサービスの検討が必要です。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・地域活動の拠点となる施設整備・維持管理への継続的な支援・広域的なごみ処理及びし尿処理体制について、関係市町による継続的な協議・お互いの支え合いを基本とした総合防災力の維持・強化、連携と協働による体制づくり・自治体DXの推進に合わせたオンラインサービスに精通する人材の育成	

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

担当部長職・氏名	健康こども部長 猿舘 睦子
----------	---------------

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
「心身の健康」は誰もが望むことであり、いくつになっても健康に関心を持ち、身体的、精神的に成長することで生きがいづくりにもつながります。また、未来を担うこどもの健やかな成長は、保護者はもちろん、地域全体の願いです。地域で子育てを支える機運を高め寛容性の向上を図ることは、社会全体が成長していくことでもあります。このように、すべての年代の人が安心して暮らし、健康で成長できるまちを目指します。	
【基本構想が目指す状態（やさしさに包まれた滝沢）との関連】	
「こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち」の実現を通して市民生活の基盤である心身の健康の維持と社会的包摂性向上が図られます。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1	自身が心身ともに元気と感じている人の割合							
		単 位 %	56.3	57 60.3	58 -	59 -	59 -	59 -	A 102.2
2	指標 2	こどもが大切に育てられていると感じている人の割合							
		単 位 %	79	80 80.6	81 -	82 -	83 -	83 -	B 97.1
		単 位							

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施策名 施策関連指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	02010100 健康意識と行動を変える健康づくりの総合企画 自身が心身ともに元気と感じている人の割合									
	単 位 %		56.3	57 60.3	58 -	59 -	59 -	59 -	A 102.2	
2	02010200 こどもが安心して暮らせる環境づくり 子ども達が不安なく暮らせると感じている人の割合									
	単 位 %		28.3	33 27.3	36 -	39 -	42 -	42 -	C 65.0	
3	02010200 こどもが安心して暮らせる環境づくり 子育ての悩みや不安を相談できる人がいる（いた）人の割合									
	単 位 %		73.5	76 83	78 -	80 -	82 -	82 -	A 101.2	
4	02010300 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の強化 こどもが大切に育てられていると感じている人の割合									
	単 位 %		79	80 80.6	81 -	82 -	83 -	83 -	B 97.1	
5	02010300 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の強化 子育ての悩みや不安を相談できる人がいる（いた）割合									
	単 位 %		73.5	76 83	78 -	80 -	82 -	82 -	A 101.2	
6	02010400 安心して暮らせる社会保険制度の推進 自身が心身ともに元気と感じている人の割合									
	単 位 %		56.3	57 60.3	58 -	59 -	59 -	59 -	A 102.2	

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策 : 02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

担当部長職・氏名	健康こども部長 猿舘 睦子

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

担当部長職・氏名	健康こども部長 猿舘 睦子
----------	---------------

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・健康寿命の延伸を目指し、望ましい生活習慣の定着や疾病の予防、早期発見・早期治療につなげるための各種事業を実施し、生活習慣改善のきっかけづくりにつなげました。・「滝沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づく、子ども・子育て支援事業を実施し、幼児教育・保育施設における待機児童の解消に努めるとともに、放課後児童クラブの環境改善を図りました。・こども家庭センターを設置し、安心して妊娠・出産・子育てができる支援体制の充実を図るとともに、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、切れ目のない相談支援を行いました。・安心して医療を受けるための医療費給付事業の充実に向けて検討を行いました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・若い世代が健康づくりに取り組むための環境を構築します。・こども家庭センターの円滑な運営を行います。・安心して産後を過ごすことができるよう支援体制を構築します。・安心して医療を受けるための医療費給付事業を充実させます。 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・ウオーキングコースの整備やウオーキングに特化した事業等の実施により、健康づくりに関する環境整備を進めました。・こども家庭センターの円滑な運営を行うとともに、産後の母親が安心して子育てができるよう、産後ケア事業の体制を強化しました。・子ども医療費給付事業について、所得制限を撤廃し、給付の拡充を進めました。	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・超高齢社会を見据えた若い世代からの健康づくりの必要性・予防接種法の改正・少子化、核家族化、就労形態の多様化及び女性の社会進出・こども基本法の施行・母子保健、子ども・子育てに関する法改正・医療費助成制度の県内自治体の動向・国民健康保険税の県内同一税率とする完全統一の動向・子ども・子育て支援金制度の創設（令和8年度）に伴う医療保険制度の対応 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・制度改正による事務量の増加や多様な家庭環境に関する相談業務の複雑化・職員の人材育成、職員間の知識・スキルの継承	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">・健康寿命の延伸を目指し、市民の健康意識と健康行動の実践のため、引き続き健康づくりに取り組みやすい環境づくりを進めます。・「第3期滝沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子ども・子育て支援サービスの充実のための取組を進めます。・安心して妊娠、出産、子育てができる支援体制の充実、就学前に親子が安心して育ちの相談ができる体制の整備、子育てに困難を抱える家庭への包括的支援のための家庭支援事業等の実施に向けた取組を進めます。・安心して医療を受けるための医療費給付事業の充実に向けて、検討を継続します。 <p>【引継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・市民の健康に関する知識を深め、行動変容を促す仕組みづくり・多様な子育て支援サービスの質と量の充実、子どもの居場所づくりと環境改善・国民健康保険税について、県内同一の税率とする完全統一を国が進めており動向を注視する必要があります。	

政 策 : 02 こどもから大人まで安心して暮らし、健やかに成長できるまち

(2) 所管施策別事業費実績表

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 03 誰もが自分らしい暮らしと生きがいをもてるまち

担当部長職・氏名	福祉部長 勝田 裕征
----------	------------

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
人びとの暮らしや地域のあり方が多様化している中、地域に生きる一人一人が尊重され、多様な経路で社会とつながり参画することで、その生きる力や可能性を最大限に発揮できる「地域共生社会」の実現を目指します。	
【基本構想が目指す状態（やさしさに包まれた滝沢）との関連】	
助け合いながら暮らしていくことのできるまちの構築により、自分らしい暮らしと一人一人の生きがいや役割をもてる地域社会を実現します。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 老後が不安なく暮らせると感じている人の割合								
	単 位 %	16.2	16.7	17.2	17.7	18.2	18.2		A
			19.1	-	-	-	-		104.9
	単 位								
	単 位								

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施 策 名	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
	施 策 関 連 指 標	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	03010100 住民一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現 滝沢市はみんなで支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合								
	単 位 %	42.9	43	43.5	44	45	45		B
			41.5	-	-	-	-		92.2
2	03010100 住民一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現 障がいがある方の社会参加が進んでいると感じている人の割合								
	単 位 %	22	22.5	23	23.5	24	24		B
			23	-	-	-	-		95.8
3	03010200 生活困窮者が安定した暮らしができるようにするための支援の推進 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合								
	単 位 %	42.9	43	43.5	44	45	45		B
			41.5	-	-	-	-		92.2
4	03010300 自分らしく暮らせる長寿社会の実現 老後が不安なく暮らせると感じている人の割合								
	単 位 %	16.2	16.7	17.2	17.7	18.2	18.2		A
			19.1	-	-	-	-		104.9
5	03010400 高齢者が地域で暮らし続けられるための支援の推進 老後が不安なく暮らせると感じている人の割合								
	単 位 %	16.2	16.7	17.2	17.7	18.2	18.2		A
			19.1	-	-	-	-		104.9
	単 位								

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 03 誰もが自分らしい暮らしと生きたいと思えるまち

担当部長職・氏名	福祉部長 勝田 裕征
----------	------------

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する
(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・ 包括的な相談支援体制の構築や福祉サービス等の充実を図りました。・ 関係機関との連携による生活保護受給者への支援の強化に取り組みました。・ 高齢者が尊厳を保持し能力に応じ自立して生活できる取組を推進しました。・ 地域包括支援センターの機能強化に取り組みました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・ 地域共生社会の実現に向けた仕組みづくりを進めました。・ 障害のある方が地域等で安心して暮らせるよう、支援体制づくりを進めました。・ 生活保護をはじめとした生活に困窮されている方の支援体制を強化しました。・ 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムを深化させました。	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域での支えあいや助け合いなどの相互扶助機能の衰退、地域並びに家族間の連帯意識の低下がみられます。・ 物価高騰等の影響から経済情勢悪化の要因があるため、就労収入の減少による生活困窮者が今後増加していくことが想定されます。・ 団塊ジュニア世代が65歳以上になる2040年も見据えたサービス基盤、人的基盤を整備し、地域共生社会の実現に向けた取組などを推進し、地域包括ケアシステムの深化、推進に向けた施策の展開を図る必要があります。・ 人口減少による担い手の不足が懸念されます。また新型コロナウイルス感染症の影響により、外出頻度や人との交流が減少し、フレイル（虚弱）状態が進行すると予想されます。 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 専門的な知識や経験が必要な業務がますます増加しています。・ 定年延長に伴うベテラン職員の活躍の場が増え、また、若手職員に対する知識・技術の継承が不可欠となっています。	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする
(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 包括的な相談支援体制の構築や福祉サービス等の充実を図ります。・ 関係機関との連携による生活保護受給者への支援の強化に取り組みます。・ 高齢者が尊厳を保持し能力に応じ自立して生活できる取組を推進します。・ 地域包括支援センターの機能強化に取り組みます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 多くの市民が参加する地域共生社会のつくり方・ 生活に困窮されている方の支援体制の強化・ 介護保険制度の適正な運用・ 地域包括ケアシステムの深化	

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策 : 03 誰もが自分らしい暮らしと生がいをもてるまち

担当部長職・氏名	福祉部長 勝田 裕征

(2) 所管施策別事業費実績表

[illegible]

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策：04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

担当部長職・氏名	経済産業部長 木下昇三
----------	-------------

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
地域の産業に関わる方々が活動しやすい、挑戦しやすい環境をつくることで、1次産業、2次産業、3次産業など様々な分野において産業の活性化に繋がる取組が生まれ、これら一つ一つの取組を繋ぐことで、連携が生まれ、分野を超える大きな産業の活性化へと広がるまちを目指します。	
【基本構想が目指す状態（やさしさに包まれた滝沢）との関連】	
「様々な産業の活性化が繋がり広がるまち」は、一つ一つの産業の活性化の取組が繋がりをつくることで大きな活性化に繋げることを目指しており、その過程においては、繋がりが重要となっていることから、繋がりを後押しする取組を強化することで基本構想が目指す状態を目指します。また、産業の活性化は地域の雇用に繋がり、所得面でのセーフティネットの堅持に繋がることから、基本構想が目指す状態の基盤をつくるものとなります。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 現在の仕事に満足している人の割合 単 位 %	48.5	49.5	50.5	51.5	53	53	B	
			51.9	-	-	-	-	97.9	
2	指標 2 活躍している若者が多いまちであると感じている人の割合 単 位 %	20.4	21.3	22.2	23.1	24	24	B	
			19.2	-	-	-	-	80.0	
	単 位								

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施 策 名	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
	施 策 関 連 指 標	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	04010100 連携による観光産業の創出及び競争力のある物産振興と安心して働く環境の整備 滝沢市の地場産品をよく買っている人の割合 単 位 %	45.7	46.5	47	50	51	51	B	
			43.4	-	-	-	-	85.1	
2	04010100 連携による観光産業の創出及び競争力のある物産振興と安心して働く環境の整備 滝沢市に愛着がある人の割合 単 位 %	68.9	70.5	72	73.5	75	75	B	
			71.3	-	-	-	-	95.1	
3	04010200 I C T関連を中心とした産業集積の促進と産学官連携による人材育成、地域産業の活性化 市の特色を活かした産業があると感じている人の割合 単 位 %	25.7	26.5	27.3	28.1	30	30	B	
			24.7	-	-	-	-	82.3	
4	04010300 多様な連携による若者が活躍できる環境づくりと価値創造 活躍している若者が多いまちであると感じている人の割合 単 位 %	20.4	21.3	22.2	23.1	24	24	B	
			19.2	-	-	-	-	80.0	
5	04010400 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進 農業の担い手がいると感じる人の割合 単 位 %	7.2	7.9	8.6	9.3	10	10	B	
			8.9	-	-	-	-	89.0	
6	04010400 新たな担い手育成や環境保全による持続可能な農林水産業の推進 地場産品が広く販売されていると感じる人の割合 単 位 %	39.2	40.7	42.2	43.6	45	45	B	
			38.9	-	-	-	-	86.4	

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策 ： 04 様々な産業の活性化が繋がり広がるまち

担当部長職・氏名	経済産業部長 木下昇三
----------	-------------

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する
(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">観光物産協会との連携により新たな観光資源の創出を図りました。特産品開発補助金事業等により新たな特産品開発を行いました。I C T関連産業集積のための用地拡張に必要な各種調査を行いました。若者が活躍できる環境づくりのため、若者の発案による事業を実施しました。地域計画の策定と合わせた農地中間管理事業の実施による農地集積を行いました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none">チャグチャグ馬コの維持保存、観光メニューの開発、特産品開発、雇用確保イノベーションパーク拡張のための協議と県立大学等との連携強化、学生との連携、若者との交流機会の創出地域計画策定、農地集積・集約、法人化等への取組 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none">チャグチャグ馬コ保存のためのふるさと納税を活用したクラウドファンディングの実施、自転車を活用した観光事業創出イノベーションパーク拡張のための調査の実施、学生発案によるイベント実施、若者を対象とした首都圏イベント実施地域計画の策定と合わせた農地中間管理事業の実施による農地集積	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">ロシアのウクライナ侵攻、円安などの影響によるエネルギー、物価の高騰新型コロナウイルス禍の影響による国民、市民の価値観の変化人口減少及び働き方改革等による人材不足気候の温暖化及び急激な変化 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">業務の多様化、複雑化、人員不足担い手不足、高齢化	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする
(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

A	課題なし
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">様々な機関との連携による観光と物産の創出を図ります。イノベーションパークの拡張と大学とのさらなる連携を図ります。若者と学生の活躍できる地域の創出を図ります。地域計画の具現化により地域農業を推進します。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none">観光と物産のための連携先の拡大イノベーションパーク拡張のための設計と企業、大学、学生が集まり情報交換できる場の創出若者、学生が情報交換等ができるプラットフォームの構築地域との話し合いによる地域計画の具現化と地域農業の推進	

[illegible]

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

担当部長職・氏名	都市整備部長 佐藤 勝之
	上下水道部長 古前田 聡

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
市民の理解や共感を得ながら、豊かな自然と調和のとれた生活基盤の整備や維持を計画的に行うことにより、ひとにやさしく、快適で安全・安心に暮らすことができる住みやすいまちづくりを目指します。	
【基本構想が目指す状態(やさしさに包まれた滝沢)との関連】	
「ひとにやさしく、快適で安全・安心に暮らすことができる住みやすいまち」の実現は、市民生活の基盤である住みやすい住環境を維持することを指しており、そのために市は、地域が抱える課題に対して「かかわり」を持ち後押しします。また協働除雪や互助輸送、自然環境保全による水資源保護等の市民が主体となり得る活動を支援することにより、持続可能な地域づくりへの意識の高まり、更には、かかわりによる市民主体の活動環境づくりを醸成し、地域づくりの基盤となるセーフティネットの堅持に繋がります。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1 滝沢市は住みやすい市だと感じている人の割合 単 位 %	68.3	69	70	71	72	72	B	
			71.6	-	-	-	-	99.4	
	単 位								
	単 位								

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施 策 名	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
	施 策 関 連 指 標	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	05010100 活力ある都市づくりの推進 滝沢市は住みやすい市だと感じている人の割合 単 位 %	68.3	69	70	71	72	72	B	
			71.6	-	-	-	-	99.4	
2	05010200 計画的な道路整備と維持管理の推進 交通事故発生件数 単 位 件以下	41	41	41	41	41	41	B	
			42	-	-	-	-	102.4	
3	05010300 河川及び公園の計画的な整備・改修と維持管理の推進 災害に強いまちだと感じている人の割合 単 位 %	46.4	47	47.6	48.2	48.8	48.8	B	
			44	-	-	-	-	90.2	
4	05010400 上下水道事業の健全かつ持続可能な経営と理解促進のための情報発信 経営資本営業利益率（水道） 単 位 %	1.1	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5	A	
			1.2	-	-	-	-	240.0	
5	05010400 上下水道事業の健全かつ持続可能な経営と理解促進のための情報発信 経費回収率（下水道） 単 位 %	99.6	100	100	100	100	100	B	
			99.6	-	-	-	-	99.6	
6	05010500 安心・安全かつ強靱な上下水道施設の整備と自然環境保全及び水循環の推進 滝沢市の水道水がおいしいと感じている人の割合 単 位 %	73.3	79	80	81	82	82	B	
			71.7	-	-	-	-	87.4	

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 05 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

担当部長職・氏名	都市整備部長 佐藤 勝之
	上下水道部長 古前田 聡

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・中心拠点商業地区の整備について、市のコンセプトのもと開発事業者と協議を進めており、市民の利便性を高めるとともに雇用の拠点づくりに向けた調整を行いました。・滝沢市地域公共交通計画に基づき、各施策に取り組み、また次期計画策定に向けて盛岡都市圏の関係市町及び関係機関とともに取組を進めました。・市民が安全、安心して暮らすことができるよう、道路、河川等のインフラ施設について、計画的に整備、維持管理を進めました。・水道施設の更新計画の策定に着手し、持続して給水ができるように中長期の対応を検討しました。・上下水道事業への市民の理解促進と参画意識醸成のため、水道給水50周年を迎えるにあたり、記念デザインマンホール作成や記念講演会を開催し、水環境・水道事業について広く周知しました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【令和6年度の重点事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・中心拠点の形成に向けて、関係する機関との連携調整及び関連する市道向新田線の整備を推進します。・滝沢総合公園及び一般公園の長寿命化計画に基づき改修を実施します。また空家等対策計画に基づく施策を展開します。・水道施設更新計画策定に着手し、下水道経営戦略に合わせた事業計画の変更を行います。 <p>【令和6年度の重点事項に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・開発業者等と連携を図り、中心拠点形成に向けた取組を進めるとともに市道向新田線の整備を計画的に進めました。・公園施設長寿命化計画に基づき遊具の更新等を計画的に実施し事業を推進しました。また、空家等対策計画に基づき、利活用に係る補助制度を創設しました。・水道施設更新計画策定を委託発注し、下水道事業計画変更のための協議・調整を岩手県と行いました。	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・事業執行や維持管理にあたり、人件費、燃料費、資材費などの物価高騰の影響を注視する必要があります。・地球温暖化の影響により自然災害が多発しています。・人口減少により水道料金・下水道使用料の減収が見込まれます。 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・事業実施にあたって、多様化、複雑化する事案に対して職員の資質向上と職員間の情報共有、連携の更なる強化が必要となってます。	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">・社会資本整備総合交付金等の内示率が減少する中であって、優先順位を考慮し事業展開を図る必要があります。・まちづくりの観点から、都市政策分野と産業振興分野が連携を更に強化し、将来の構想を検討する必要があります。・上下水道事業の運営・施設更新の財源不足が見込まれるため、水道料金等を見直す必要があります。 <p>【引継ぎ課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・道路改築などの事業やインフラの維持管理を計画的に進めるため、国への要望活動や財源確保に向けた活動が必要です。・協働除雪など市民との協働による事業を進める必要があります。・道路管理者として安全で円滑な冬期交通を確保するため実施する市道除雪と、高齢者等への支援として実施する間口除雪に対応するため、庁内での連携体制について検討する必要があります。・水道料金等を見直すにあたり、事業の見直しや一層の経費削減・合理化を進め、市民の理解を得る必要があります。	

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

担当部長職・氏名	教育次長 久保 雪子
----------	------------

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
市民の誰もが生涯にわたりそれぞれのステージで学ぶことができる環境が整っていることは、充実した人生を送るうえで重要です。そのために、子どもたちの学習環境をはじめ、すべての世代が教育や文化によって心豊かに暮らすことができる環境の充実を図ることで、市民一人一人が充実した人生を送ることができるまちを目指します。	
【基本構想が目指す状態（やさしさに包まれた滝沢）との関連】	
「学びにより充実した人生を送ることができるまち」の実現を通じて、市民が主体的に学ぶことができる環境や学んだことが地域に生かされる「学びの好循環」が生まれ、かかわりによる市民主体活動を後押しできる環境が育まれます。また、安全・安心な教育環境の充実が図られ、学びの基盤づくりにつながります。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標 1 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単 位 %	59	60	61	62	63	63	A	
			63.1	-	-	-	-	100.2	
2	指標 2 趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単 位 %	13.8	14	15	16	17	17	B	
			14.2	-	-	-	-	83.5	
	単 位								

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施策名		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
	施策関連指標		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	06010100 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実 子ども達が不安なく暮らせると感じている人の割合									
	単 位 %		28.3	33	36	39	42	42	C	
				27.3	-	-	-	-	65.0	
2	06010100 安全安心でいきいきと学習できる教育基盤の充実 子ども達が生き生きとしていると感じている人の割合									
	単 位 %		42.6	43	44	44	45	45	B	
				39.7	-	-	-	-	88.2	
3	06010200 「生きる力」を育む学校教育の充実 5年生までに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいた児童の割合（小学校）									
	単 位 %以上		81	81	81	81	81	81	B	
				80.6	-	-	-	-	99.5	
4	06010200 「生きる力」を育む学校教育の充実 1、2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいた生徒の割合（中学校）									
	単 位 %以上		87	87	87	87	87	87	B	
				81.7	-	-	-	-	93.9	
5	06010300 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合									
	単 位 %		42.9	43	43.5	44	45	45	B	
				41.5	-	-	-	-	92.2	
6	06010400 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数									
	単 位 人以上		2,642	2,680	2,740	2,800	2,850	2,850	B	
				2,730	-	-	-	-	95.8	

政 策 : 06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況										
No	施策名		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
	施策関連指標		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
7	06010400 文化に親しみ学ぶ環境の充実と文化芸術の振興 趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合									
	単 位 %	13.8	14	15	16	17	17	B		
			14.2	-	-	-	-	83.5		
8	06010500 望ましい食習慣を育む学校給食の充実 給食食材に占める地場農産物の使用割合									
	単 位 %	45	46	46	46	46	46	B		
			45.2	-	-	-	-	98.3		
	単 位									
	単 位									
	単 位									
	単 位									
	単 位									
	単 位									
	単 位									
	単 位									

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策：06 学びにより充実した人生を送ることができるまち

担当部長職・氏名	教育次長 久保 雪子
----------	------------

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・教育基盤の充実については、学校施設を整備するとともに、学校教育の在り方の方針を策定しました。・学校教育の充実については、小中9年間を見据えた「プール授業の在り方に関する方針」を策定しました。・生涯学習とスポーツの推進については、関係機関や庁内関係課と連携したセミナーを開催しました。・文化芸術の振興については、文化芸術団体の後継者育成支援の拡充に向けて活動環境の整備を図りました。・学校給食の充実については、食材料費が高騰する中、安全安心で栄養バランスの取れた給食を提供しました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・学校教育の在り方の検討・すべての世代の学びあいの場の創出 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・滝沢市の学校教育の在り方検討委員会の提言を踏まえ「学校教育の在り方に関する対応方針」を策定しました。・「たきざわ学び&いきいきセミナー」を全5回開催し、すべての世代の学びあいの場を創出しました。	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・教育環境の多様化、複雑化、複合化・教育分野におけるデジタル化の進展・燃料費、資材及び食材料費等の価格高騰・コロナ禍における生活様式の変化が与えた影響 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・施設の老朽化や学校ICT化に伴う施設整備事業の増大・教育課題や施設の長寿命化への対応など、専門的知識を要する事業の増大・社会教育や芸術文化、郷土芸能関連団体等の構成員の高齢化による担い手不足	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none">・学びによる充実した人生を送ることができるまちの実現に向け、教育環境の充実に向けた取組を引き続き進めます。・児童生徒がいきいきと学習できる教育環境の整備を進めます。・スポーツ、文化芸術などの学びあいの場について、関係機関との連携により引き続き多様な機会を創出します。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・「学校教育の在り方に関する対応方針」を踏まえた学校統廃合に係る準備事務の着実な遂行・教育施設設備の計画的な整備、更新・幅広い世代がつながる多様な学びあいの場づくり	

前期基本計画 令和 6年度 政策方針評価書

政 策 ： 07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

担当部長職・氏名	企画総務部長 熊谷 和久
	税務部長兼会計管理者 正木 賢

1. 政策の令和 6年度までの実現状況を明らかにする

(1) 政策のビジョン（政策が実現できたときの状態）

【この政策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】	
市税の適正な賦課と公平な徴収を行うことで自主財源を確保するとともに、公金の適正な管理と運用を行うことで市政経営の安定した基盤を確保します。また、多様な環境変化の中、「誰もが幸福を実感できる活力に満ちた地域」の実現に向け、「市民生活の堅持」と「市民の行動を後押しできる環境整備」のため、滝沢の価値と未来を創造する人材の育成や経営資源の確保と資源配分の最適化により、持続可能な行財政経営を進める部門を目指します。	
【基本構想が目指す状態（やさしさに包まれた滝沢）との関連】	
経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の確保と最適化により持続可能な行財政経営を堅持することが「やさしさに包まれた滝沢」の実現に繋がります。	

(2) 政策に関連する指標の状況

No	政 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	指標1 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単 位 %	36.8	37.8	38.8	39.8	40.8	40.8	B	
			34.4	-	-	-	-	84.3	
2	指標2 市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	B	
			47.4	-	-	-	-	93.7	
	単 位								

(3) 政策を構成する施策及び関連する指標の状況

No	施策名 施策関連指標		基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	07010100 新たな価値を創造できる職員の育成と行政体制の構築 職員の研修参加者数									
	単 位	人	786	800 855	805 -	810 -	815 -	815 -	A 104.9	
2	07010100 新たな価値を創造できる職員の育成と行政体制の構築 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合									
	単 位	%	36.8	37.8 34.4	38.8 -	39.8 -	40.8 -	40.8 -	B 84.3	
3	07010200 行政経営による総合計画の推進 政策達成度(政策達成評価において【達成した】又は【概ね達成した】と評価した割合)									
	単 位	%	0	50 100	50 -	75 -	100 -	100 -	A 100.0	
4	07010200 行政経営による総合計画の推進 施策達成度(施策達成評価において【達成した】又は【概ね達成した】と評価した割合)									
	単 位	%	0	50 100	50 -	75 -	100 -	100 -	A 100.0	
5	07010300 たきざわの魅力発信による愛着づくり 滝沢市に愛着がある人の割合									
	単 位	%	68.9	70.5 71.3	72 -	73.5 -	75 -	75 -	B 95.1	
6	07010400 デジタル社会を見据えた情報システムの構築と運用 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合									
	単 位	%	36.8	37.8 34.4	38.8 -	39.8 -	40.8 -	40.8 -	B 84.3	

前期基本計画 令和 6 年度 政策方針評価書

政 策 ： 07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

担当部長職・氏名	企画総務部長 熊谷 和久
	税務部長兼会計管理者 正木 賢

2. 政策の実現に向けた令和 6年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取組と方針の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none">・人材の確保と人材育成方針に基づく職員の育成を推進しました。・総合計画の確実な推進を図りました。・ヒト・モノ・コトをつなぎ地域愛着の醸成を図る取組の推進しました。・デジタル技術やAI等の活用を進めるため、全庁の職員が活用できる生成AIの導入を行いました。・課税事務に対応するシステムの標準化と、QRコードを活用した新たな納税環境の構築に取り組みました。・適正な会計事務の維持に努めました。	

(2) 令和 6年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・働き方改革を踏まえた職場環境の整備の一環として、出退勤や年休の申請などについてシステム化を実施・総合計画並びに市長方針に基づく行政経営を推進するため、市民の多様な意見を聞く場として新たにタウンミーティングを開催・地域愛着の醸成の一つとして、市ホームページの全面リニューアルと、スマートフォン対応を実施し、滝沢市の様々な情報を多様な媒体で発信する仕組みを構築・新たなデジタル技術による業務効率化や電子申請などのDX推進・健全な財政運営の保持・課税事務の電子化の推進とシステム標準化への計画的取組	

3. 政策の実現に向けて、令和 6年度実施後の変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・少子高齢化による人口減少が進み、各業態での人手不足が深刻化しています。・DXの推進やAIを活用した様々なサービスが生まれており、人手不足とも相まって、業務の見直しが求められています。・個の尊重と多様性の進展により、旧来の地域（エリア）のつながりが希薄化しています。 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none">・職員の休職、離職者の増加など、時代に応じた働き方改革を進める必要があります。・ペーパーレス時代における市役所業務の見直しが求められています。・財政調整基金の維持が困難な状況から、事務事業の見直しが急務となっています。・外部とのつながりに対応する新たな行政の環境構築に向けたDXへの取組が必要となっています。	

4. 政策の実現に向けた今後の取組と方向性を明らかにする

(1) 令和 8年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<ul style="list-style-type: none">・職員の働き方改革を進めるにあたり、現状の把握とエビデンスに基づく新たな組織の議論を全庁を挙げて行う必要があります。・今後の財政状況を踏まえ、全庁的な事務事業の総点検を行う必要があります。・職員採用を確実にするため、旧来の採用方法の見直しを検討する必要があります。・DXを軸とする業務の見直しについて、全庁的なコンセンサスをとる機会を設ける必要があります。	

[illegible]